



中央小だより

ザウルス通信



令和7年 1月号
発行責任者 堀場 幸伸

中央小の
スローガン 「響き合い高め合って ぐんぐん伸びる ザウルスキッズ」

- 「考える」……しっかり「考える」本気ザウルス
- 「やりぬく」…とことん「やりぬく」根気ザウルス
- 「助け合う」…心から「助け合う」勇気ザウルス

<http://www.ueis.ed.jp/school/tyuo/>

子供たちは、希望をもって令和7年を迎えることができました。1月は新しい目標を立てるのにぴったりの時期です。今年も子供たちが目標をもち、安心して学校生活が送れるよう、教職員一同、全力でサポートしていきたいと考えております。まだまだ寒い日が続く、感染症等の心配もありますが、子供たちの健康管理には十分留意し、安全で安心な学校経営を進めていきたいと思っておりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

日本のすばらしさを実感した「ふれあい文化教室」

6年生が「ふれあい文化教室」を行いました。3名の講師の先生にお越しいただき、日本の伝統楽器である尺八や箏の歴史や仕組みなどについて詳しく教えていただきました。また、すばらしい演奏を鑑賞したり、実際に箏の演奏を体験したりすることができました。この学習を通して、子供たちは日本の伝統文化への興味・関心を高めるとともに、日本文化のよさやすばらしさを実感することができました。



楽しかった生活科「むかしあそび」

1年生が生活科で「むかしあそび」を体験しました。14名の地域の先生にお越しいただき、おはじきやメロンコ、コマ回しなどの遊びを教えてくださいました。子供たちは、地域の方々と一緒に楽しく交流しながら、昔の遊びの楽しさやよさを実感をもって理解することができました。また、地域の皆様とのふれあいを通して、人のやさしさや温かさを感じることができました。ご協力いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



税の大切さを学んだ「租税教室」

社会科の授業で6年生が租税教室を行いました。宇都宮法人会から先生にお越しいただき、税の仕組みや大切さなどを教えていただきました。この学習の目標は、税が生活の中で有効に活用されていることや暮らしに役立っていることを理解することです。子供たちは、生活の中で税金が有効に使われていることや身の回りには税金を使って造られている施設がたくさんあることなどを教えていただきました。そして、税が自分たちの安全安心な暮らしを守るためにたいへん重要であることを理解することができました。



ありがとうございました！ 感謝の会

児童会主催の「感謝の会」を行いました。日々の学校生活は、たくさんの人に支えられています。登下校の安全を見守ってくださる方、読み聞かせや授業でお手伝いをいただいている方、図書館や校内・校外の環境整備をしてくださる方……。 「感謝の会」の中では、中央小学校は地域の方々を支えられていることをお話しさせていただきました。子供たちにはこのことをしっかりと心に刻み、感謝の気持ちを忘れずに生活してほしいと思います。ご家庭でも周りの方々への「感謝」について話題にしていただけたら幸いです。



心をひとつに！ 長なわチャレンジ

全校生で長なわチャレンジを実施しました。学級ごとにチームをつくり、目標を設定して大会に臨みました。本番では、友達と励まし合い助け合いながら新記録をめざしてがんばる姿が印象的でした。

【成績上位3チームの紹介】

6年ハッピーズ 254回 4年チーム大森 211回 5年たっチーム 179回



表彰者紹介

ジュニア知事作文コンクール 知事賞	4年 森田 智仁
下野教育書道展 金賞	3年 阿部 向希
J A共済書道コンクール 銅賞	1年 阿部 光里
うつのみやジュニア芸術祭	
学校書道展 金賞	1年 見木 悠真
学校書道展 銀賞	3年 阿部 向希
学校書道展 銀賞	4年 渡邊 綿亜
ジュニア文芸（誌）銀賞	4年 小野寺 杜倭
学校美術展 金賞	2年 小瀧 莉瑚
学校美術展 銀賞	1年 富樫 雛乃
いじめゼロポスター 佳作	4年 柏崎 結月
宮まつりポスター 優秀賞	1年 内田 愛菜



受賞されたみなさん

おめでとうございます